

公共政策フォーラム 2024 年 in 会津若松 正誤表
関西大学 永田ゼミナール

修正箇所	誤	正
3 ページ 1 行目	そして第 5 章で本事業の今後の展望と実現可能性について検討し、最後に第 6 章でまとめる。以下、ファイアキッズハウス FKH と呼称する、	第 6 章を無くして第 4 章と第 5 章を合致させて第 6 章のまとめを第 5 章にする。
10 ページ 3 行目 3-3-2（消防団入団までの期間について 冒頭 「FKH の対象は小学生であるが、」)	3-3-2（消防団入団までの期間について 冒頭 「FKH の対象は小学生であるが、」)	「FKH 事業では幅広い年齢層を対象としており、小学生期間後も継続的な活動支援を行います。18 歳以上の消防団員を確保するためには、中学生・高校生期間において、引き続き消防団との関わりを持つことが必要です。」
11 ページ 2 行目 3-5（アプリを活用したファイアーキッズハウス「FKH」の管理と緊急時の対応）	また、既存アプリ「会津若松プラス」の強化案として緊急時の避難所の混雑状況が分かる機能を挙げる。災害時被災者は近隣の避難所に避難する。そのため、避難所の混雑状況に偏りが生じる。この機能によって避難所に集まる避難者の偏りを軽減し住民が効率的に避難できる。	また、既存アプリ「会津若松プラス」の強化案として緊急時の避難所の混雑状況が分かる機能を挙げる。災害時被災者は近隣の避難所に避難する。そのため、避難所の混雑状況に偏りが生じる。この機能によって避難所に集まる避難者の偏りを軽減し住民が効率的に避難できる。これを削除する。
1 ページ 4 行目 発表者の変更	谷花萌恵	田村真起